

【主担当部局：教育委員会】

県民の皆さんとめざす姿

障がいのある子どもたちと障がいのない子どもたちが、可能な限り同じ場で共に学ぶインクルーシブ教育システムの構築が着実に進み、一人ひとりの教育的ニーズに応じた学びの場において、子どもたちが自立と社会参画に向けた力を身につけています。

平成31年度末での到達目標

子どもたちの自立と社会参画に向けて、一人ひとりのニーズに応じた早期からの一貫した支援が行われ、各発達段階で必要な能力や態度が養われることにより、子どもたちの進路希望が実現しています。

県民指標						
目標項目	27年度	28年度		29年度	30年度	31年度
	現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
特別支援学校 高等部の一般 企業就職希望 者の就職率	100% (26年度)					100%
目標項目 の説明	一般企業への就職を希望している県立特別支援学校高等部の生徒の就職率。(就労継続支援A型事業所を除く。)					
28年度目標値 の考え方						

活動指標							
基本事業	目標項目	27年度	28年度		29年度	30年度	31年度
		現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
22401 早期か らの一貫した 支援の推進(教 育委員会)	特別支援学級 においてパー ソナルカルテ を活用してい る小中学校の 割合	36.8% (26年度)					100%
22402 特別支 援学校のキャ リア教育の推 進(教育委員 会)	特別支援学校 版キャリア教 育プログラム を作成した特 別支援学校の 割合(累計)	25% (26年度)					100%

基本事業	目標項目	27年度	28年度		29年度	30年度	31年度
		現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
22403 特別支援学校の整備 (教育委員会)	「三重県特別支援教育推進基本計画」に基づき整備された特別支援学校数(累計)						3校
		—					

## 現状と課題

- ①発達障がいを含む特別な支援を必要とする子どもたちが増加しています。特に小中学校の通常の学級や高等学校において、発達障がいのある子どもたちへの指導・支援の充実や校種間での円滑な支援情報の引継ぎが課題となっています。
- ②障がいのある子どもへの支援を進めるためには、教職員だけでなく、まわりの子どもたちの理解や適切ななかかわりが必要です。
- ③特別支援学校においては、一人ひとりの教育的ニーズに応じたきめ細かな指導を行っていますが、障がいが重度・重複化、多様化する傾向があるため、キャリア教育の推進等、教育内容の一層の充実が必要です。
- ④特別な支援を必要とする子どもたちがどの学校にも在籍していることから、すべての教員が特別支援教育に関する一定の知識・技能を有することが必要です。
- ⑤一部地域の特別支援学校に在籍する子どもたちが増加しており、施設の狭隘化等への対応が必要です。

## 平成28年度の取組方向

- ①幼稚園・保育所等、小・中・高等学校、特別支援学校間で指導・支援に必要な情報が確実に引き継がれるよう、パーソナルカルテの活用を促進するとともに、支援体制の充実を図ります。
- ②障がいのある子どもたちと障がいのない子どもたちが、可能な限り共に学ぶことができるよう、交流及び共同学習を進めます。
- ③特別支援学校卒業後も地域の中で安心して自分らしく暮らしていけるよう、計画的・組織的にキャリア教育を進め、進路希望の実現と地域生活への円滑な移行を図ります。
- ④すべての教員が特別支援教育に関する知識・技能を身につけるよう、通常学級に在籍する特別な支援を必要とする児童生徒への理解や指導・支援に関する研修、専門性の向上のための研修の充実を図ります。
- ⑤特別支援学校東紀州くろしお学園(本校)、「三重県こども心身発達医療センター(仮称)」併設特別支援学校、松阪地域特別支援学校(仮称)の整備を計画的に進めます。

## 主な事業

- ①早期からの一貫した教育支援体制整備事業【基本事業名：22401 早期からの一貫した支援の推進】  
 予算額：(27) 24,290千円 → (28) 18,365千円  
 事業概要：発達障がいを含む特別な支援を必要とする幼児児童生徒の自立と社会参画をめざし、一人ひとりの教育的ニーズを的確に把握し、その可能性を最大限に伸ばすため、指導と支援の充実を図ります。

②特別支援学校メディカル・サポート事業【基本事業名：22401 早期からの一貫した支援の推進】

予算額：(27) 4, 209千円 → (28) 4, 209千円

事業概要：医療的ケアを必要とする児童生徒が在籍する特別支援学校において、児童生徒の教育と健康を支え、精神的自立を促し、付き添う保護者の負担軽減を図るため、常勤講師（看護師免許所有）及び教員が連携・協力して医療的ケアを実施します。

③特別支援学校就労推進事業【基本事業名：22402 特別支援学校のキャリア教育の推進】

予算額：(27) 17, 495千円 → (28) 12, 778千円

事業概要：特別支援学校高等部生徒の進路希望を実現するため、教育課程の改編や外部人材の活用を進めるとともに、関係部局、企業、NPO等と連携して、一般企業への就職を希望している生徒の進路希望の実現を図ります。

④特別支援学校施設建築費【基本事業名：22403 特別支援学校の整備】

予算額：(27) 1, 096, 952千円 → (28) 3, 799, 880千円

事業概要：特別支援学校東紀州くろしお学園（本校）、「三重県こども心身発達医療センター（仮称）」併設特別支援学校、松阪地域特別支援学校（仮称）の整備のほか、既存施設の老朽化対策など教育環境向上のための整備等を進めます。

⑤特別支援学校学習環境等基盤整備事業【基本事業名：22403 特別支援学校の整備】

予算額：(27) ー 千円 → (28) 273, 816千円

事業概要：三重県特別支援教育推進基本計画に基づき整備する特別支援学校について、備品等の学習環境の基盤整備を進めます。